

町議会だより

Singer Song Writer **kleeRa** Aomori Guitar Girl

♪ 板柳町の夢追人 ♪

～ 始まりは小さなギター教室
夢は大きくドーム公演！

青森ギター少女 ～

14歳のシンガーソングライター『kleeRa（キーラ）』さん。「Ra」には太陽神ラーの意味もあり、太陽のように大きく輝いてほしいという願いが込められています。また、「私自身の本名には星という漢字が使われていて、「太陽と星」2つの顔を持っている。」と話してくれました。

初めてギターに触れたのが小学2年生で、小学6年生のときにはオリジナル曲『太陽のコード』を作曲しました。

2024.9.1にはファーストシングル『眠れない深夜のメロディー』をリリースします。ライブ会場での物販のほか、SNSのDMからも手に入れることができます。中学2年生とは思えない歌唱力、ぜひお聞きください！

主な内容

- | | |
|-----------------|-------|
| ● 5人が一般質問 | P 2～6 |
| ● 常任委員会審査、議会の動き | P 7～9 |
| ● 議員発議 | P 10 |
| ● 討論、一目で分かる審議結果 | P 11 |
| ● 視察研修レポート | 裏表紙 |

町民の声を市政に

第2回定例会一般質問

第2回板柳町議会定例会が令和6年6月3日から7日までの日程で開催されました。6月5日に行われた「一般質問」に、5名の議員が登壇し質問しました。

一般質問は、議員の日常活動と町民の声や議員自身の考え方をもとに町長や教育長などの方針を問うものです。

一般質問コンテンツ

- P2：會津大郎議員
- P3：長内良蔵議員
- P4：三浦和馬議員
- P5：工藤 貢議員
- P6：佐藤聖也議員

一般質問の詳細は
YouTubeでご覧いただけます。



↑會津大郎議員の動画へ



會津大郎

今年危機的状況にある マメコバチについて

問 今年マメコバチの数が激減しているが、町ではどう考えているのか。

答 (葛西町長) 県や専門機関などから詳しい調査結果を入手しながら、マメコバチの存続に努めてまいりたい。

問 マメコバチの巣にできる力ヤの助成はできないのか聞かれたが、そもそも力ヤがないため助成は難しい。

答 (小枝産業振興課長) 農家や農業団体を集めて対策会議等を開いてはどうか。

問 関係機関と連携しながら、アシガヤの確保や代わるものがないか情報収集に努めてまいりたい。

ふるさとセンターリ ンゴジュース一般搾 汁について

問 搾汁依頼に行くとか月も待たされるが、その理由と対策を伺いたい。

答 (葛西町長) 依頼数量によって、1日数名しか処理できず、待たされる原因となっている。

問 早めの予約か、時期をずらしての申込をお願いしたい。

答 (葛西町長) 私が夜間搾汁で冬の農家の若い人たちを使ってみたらどうか。

問 ふるさとセンター、

りんごワーク、リンゴの生産団体等とも話し合い前向きに検討していく。

青柳館の温泉利用について

問 青柳館の温泉を利用するにあたって、高齢者や障害者などへの福祉サービスはあるのか。

答 (葛西町長) ひとり暮らし高齢者へ町内温泉施設の無料入浴券を配布している。

問 1人で利用する場合の家族風呂の値段を下げることはできないのか。

答 (山口商工観光課長) 値段については今後、理事者と協議して判断する。

統合小学校の問題について

問 長寿命化改修工事に必要な費用が約30億となっており、高すぎるという意見などもある。費用の削減はできないものなのか伺う。

答 (田中学務課長) 各教室等の内装を新しくするための費用の一部であり、エレベーターだけの費用ではない。

問 また、バリアフリー化としてエレベーターの設置は必要であると考えている。

答 (葛西町長) 教育環境を整備するための必要な費用と考えており、縮減、見直し等は考えていない。

問 長く安心安全に利用でき、財政面の負担を減らすことができる長寿命化改修の計画が、一番よい選択だと確信している。

答 (田中学務課長) 経費を抑えた修繕対応では、20～30年間建物を使用することはできないため、長寿命化改修が将来の実質負担額を少なくできる選択だと思つ。

問 エレベーターの費用が7億6,000万だが、必要性について説明したい。

答 (田中学務課長) 各教室等の内装を新しくするための費用の一部であり、エレベーターだけの費用ではない。

一般質問の詳細は
YouTube でご覧いただけます。



↑長内良蔵議員の動画へ



長内良蔵

南小改修より板柳中学校隣接地に新校舎建設について

問 ①町中央部の板中の場所が最も適していると思うが見解を伺う。

②新築費用が多くても決して高くなく、子どもたちに誇れる新校舎ができると思うが見解を伺う。

③築40年の建物に31億円かけて改修しても、子どもたちに必要な学習環境などが十分確保できる

のか見解を伺う。

④費用が多くても新校舎建設の方が、将来的に得策と考えるが見解を伺う。

⑤最新の設計により子どもたちが伸び伸びと過ごせる空間を確保するのが良いのではと考えるが見解を伺う。

⑥小中連携教育の推進に大きな効果が期待できると考えるが見解を伺う。

答 (葛西町長)

①について、南小学校は、徒歩通学が可能である児童が最も多いため、住民からの見守り、近くに交番が設置されたことから、安全面に関する協力が得られやすいことや、スクールバスの経費等の軽減が図られること。

旧板柳高校は複合施設として活用される予定であり、児童の校外活動の活性化につながることで、以上のことから、南小学校はよい選択であると考えている。

②、④、⑤について、新築する場合、将来は空き教室の多い校舎を管理していくことになってしまったため、

決して望ましい選択だとは考えていない。

③について、新築のような改修を施し、児童の学びと成長を支える教育環境が整備できると考えている。

(高橋教育長)

⑥について、確かに隣接していれば大きなメリットと言えるが、小中学生の交流、また、教職員の連携等に関しても、困難を伴うものとは考えていない。

問 葛西町長はスピード感をもって進めていると思うが、今の状況をどう思うか。

答 (葛西町長)

複式学級の問題を考えていけば、少しでも早く統合小学校を開校し、子どもたちの教育環境を整えてやりたいという気持ちである。

問 中1ギャップによる不登校やいじめが起これないようにするためには、小中連携教育が極めて大きな役割を果たすと思うが。

答 (葛西町長)

問 ①改修に31億円も費用をかける必要があるのか見解を伺う。

②新築でも町財政に大きな影響がないと考えるが見解を伺う。

③新築でも十分返済できると考えるが見解を伺う。

④学校施設整備のための基金(町の貯金)の活用について見解を伺う。

⑤町民の不安をおおるような説明をしているように感じるが見解を伺う。

⑥ソフト事業の説明もなく、財政面を誇張するだけの説明会だったが、見解を伺う。

答 (葛西町長)

①について、児童が安心安全に快適な環境で学ぶために必要な費用である。

②について、新築で過疎債の借入を増やし、25年間償還するという判断は、町の将来を考えたときに、町長としてはできなかった。

③について、将来の板柳町を支える人たちの負担を少なくすることを選択したことをご理解いただきたい。

④について、全てを小学校の工事だけに充当するのではなく、今後想定される中学校の維持、修繕にも充当しなければならぬ財源と考えている。

⑤について、町として様々な検討をした結果、南小学校の長寿命化改修が板柳町にとって一番よい選択だと確信して、説明させていただいた。

⑥について、統合小学校の修繕が確定しなければ、ソフト事業に関連する計画を進められないことから、ハード事業中心の説明会になっていたと思う。



三浦和馬

一般質問の詳細は
YouTube でご覧いただけます。



↑三浦和馬議員の動画へ

使わなくなった消防団の備品回収について

問 近年、消防備品が増え、古くなって使わなくなった備品も各屯所で増えてきている。そこで、不要になった備品を町で回収できないか伺う。

答 (葛西町長) 消防団の備品で使えないなくなったものについては、随時廃棄処分をしているところである。担当者に調査をさせる

とともに、各分団長と連絡を密にしながら、各屯所の備品の整理を行い、消防団員の活動が円滑に行えるよう進めてまいりたい。

問 消防では春、秋と機械器具点検などがあり、20年以上使われていない備品も出したりしまったりしているようなので、よろしくお願いしたい。

各町内の堰の泥上げについて

問 人手不足の影響で泥上げができない町内が増加しており、所々詰まっている箇所も見受けられる。そういった場所に雨や融雪水が溜まり、あふれる可能性もあるため、防災の観点からも排水をスムーズにする必要がある。町で、詰まっている箇所の点検・泥上げ等を実施できないか伺う。

答 (葛西町長) 年々人手不足などの影響により、各地域でこういった活動が難しく

なってきた状況と認識している。

町内会等と連携しながら、ボランティア活動による支援など、工夫した取組を検討してまいりたいと考えている。

問 側溝の入れ替え等において排水をカバーするなど、そういった予算などは進めているものなのか。

答 (葛西地域整備課長) 側溝整備において、整備箇所と接続する上下流部や最終的な流末との勾配の確保などの課題も出てくると思う。全て町が負担することになると、財政的な問題もある。

定期的な泥上げ等による管理が排水機能の維持につながってくるため、地域と連携した取組を検討したいと考えている。

問 ランドセルの有効活用について

答 (葛西町長) 各家庭からランドセルと海外輸送費に係る寄附金を集める大手民間企業の取組について伺っている。

問 小学校を卒業すると不要になるランドセルだが、新たな使い道として、各家庭から回収し、日本全国または海外の必要としている人たちに、町から寄付することはできないか伺う。

今のところ町民のニーズを十分に把握していないため、町としてどのような取組が必要か、どのような対応が可能か今後皆さまの意見を伺いたいと考えてまいりたい。

問 中学校専用のカバンや制服、小学校は彫刻刀や習字道具など、そういったものを必要としていない家庭から必要としている家庭へという、窓口があればリサイクルの観点などからもよいのではという意見が町民からもあった。

議会を傍聴しませんか 次の定例会は9月です

<議会日程のお知らせ(予定)>

日	時	内 容
9月 6日(金)	午前10時	開会
9月 9日(月)	午前10時	一般質問
9月11日(水)	午前10時	各常任委員会
9月12日(木)	午前10時	決算特別委員会
9月13日(金)	午前10時	決算特別委員会、採決・閉会

傍聴者名簿に住所、氏名、年齢を記入していただければ、どなたでも本会議を傍聴することができます。ただし、発熱等の症状がみられる方はお断りする場合があります。



一般質問の詳細は
YouTubeでご覧いただけます。



↑工藤 貢議員の動画へ



工藤 貢

4月26日付けの文章について

問 ①東小学校説明会前に、説明会の全日程が終わったような文章が町民に配られたが、なにを考えているのか伺う。
②町民からの問いに対して町長の答弁は問題の本質を理解しておらず、今でもそのように思っているのか伺う。
③町民無視の改修ありきで進めようとする町長の本音が露呈したもので、見解を伺う。

④議会の意志決定の重さも理解していない町長の本音が今回の文章になったと思うが、見解を伺う。

答 (葛西町長)

東小学校の説明会でご指摘を受け、当方の配慮が欠けていたことは事実であったので、説明会の場で謝罪させていただいた。

3月議会では、修正動議により統合小学校関係予算が削除されているが、早期に統合を進めてほしいという意見も寄せられており、南小学校を長寿命化改修して開校することは、板柳町にとって一番よい選択だと確信している。

問 町民を甘く見る姿勢が出てしまったのではないか。

答 (葛西町長)

そのような気持ちで町政は運営していない。町民や保護者の声を吸い上げるにはアンケートが必要だと思うが、なぜやらなかったのか。

答 (田中学務課長)

町の方針は決まっているため、アンケートではなく決まったことをお知らせしているというところでご理解いただきたい。

問 議会の意志決定をどのように受け止めているのか。

答 (葛西町長)

議会の意志決定については、重く受け止めている。

町内からの要望書について

問 ①要望書が8町内から提出されたが、どのように受け止めているのか伺う。

②要望書提出後に、町長の関係者から電話があり、圧力を感じたと聞いたが、事実なのか。

答 (葛西町長)

①について、統合小学校から離れている地区の保護者の負担軽減など、要望書のご意見、ご指摘を真摯に受け止め、対応を検討しながら改修計画を進めたいと考えている。

②について、確認の連絡はしたが、圧力をかけたということはない。

町政に対する町長としての資質と振る舞いについて

問 ①12月議会での入札前の漏えい疑惑や今回の町民無視の文章、どのように考えているのか伺う。

②令和6年度人事異動が定例会中に内示された。職員に対する配慮がなかったのか考えを伺う。

③3月22日の予算特別委員会後に、予算に反対した議員に詰め寄り暴言を吐いたが、理由を教えてください。

④ある議員には自宅に押しかけ、統合小学校の予算に賛成するよう迫り、断られると罵声を浴びせたと聞いたが本当なのか伺う。

答 (葛西町長)

①について、入札前の漏えいについては事実無根である。

また、このたびの文書配布については、決して町民無視ということではない。

②について、例年より議会の日程が遅くなっており、議会終了後の内示では引継ぎ時間に余裕がないため、定例会中の内示になった。

③について、委員会終了後とはいえ、大きな声を発してしまったことは大変反省しており、今後はそのようなことがないよう、気をつけてまいります。

④について、内容が事実とことなるため、答弁を控えさせていただきます。

問 パワハラ不当提訴について、今後の町の対応は。

答 (葛西町長)

私は一切間違ったこととはしておらず、負けるつもりもない。訴えられるようなことはしていないと認識している。

一般質問の詳細は
YouTube でご覧いただけます。



↑佐藤聖也議員の動画へ



佐藤 聖也

財政状況について

問 ①統合小学校に係る説明会では財政について触れていたが、新築・改築に伴う影響について、また、財政状況はどのようになっているか伺う。

答 ②老朽化した公共建築物の今後の展望を伺う。

答 (葛西町長)

①について、今後の財政状況によつては、借入金が増えることによつて、他の事業実施を見送らなければならない事態

も想定される。

かかる費用を抑えることができるのであれば、その分を他の事業に活用することも可能になるので、改修によるメリットは大きい。

また、財政状況については現在は健全な財政を維持していると言える。

②について、これまでも優先度や緊急性を考慮し対応してまいったが、町民生活がより快適になるよう、各施設の整備を進めてまいりたいと考えている。

問 新築と改築の費用の差額を、旧板高の改修工事などの事業に費やすことは可能なのか。

答 (葛西町長)

改修に必要な基本設計、実施設計の部分について早いうちに皆さんにお示ししたいと思っている。

問 仮に役場庁舎の建替を行う場合、新たな場所での新庁舎建設を考えているのか。

答 (葛西町長)

場所については、町民の皆さんや議員の皆さんと議論していかなければいけない部分だと思っている。

連携教育について

問 当町が掲げる「連携教育」についてどのような取組が行われているか伺う。

答 (高橋教育長)

小学生が中学生と一緒に板中祭のモザイクアートを作成したり、新入生の体験入学で6年生と中学生との交流。

また、特別支援学級の児童生徒の小中合同での学習会や、中学生が職場体験で小学校に行つて触れ合うという活動もある。

問 ICT教育の今後についての見解は。

答 (高橋教育長)

学習活動のベースであったり、前提となつていくと捉えている。

問 ICTの活用に対する成果は。

答 (高橋教育長)

数字的なもので掴んでいるものはない。現在、教科書にはほと

んどQRコードがついて、子どもたちの自主的な学習にもつながるものなので、積極的に推進していく必要があると考えている。

問 将来的には板柳町も小中一貫を目指す方針なのか、見解を伺う。

答 (高橋教育長)

連携教育を前段階として、その後に一貫教育、義務教育学校という視点も取り入れて、今後進めてまいりたいと考えている。

問 今後の教育方針のビジョンについて伺う。

答 (高橋教育長)

小中一貫教育、さらには幼保連携まで考えると、子どもたちが15歳までの間の教育をどのようにしていくかまで検討していく必要がある。

問 「英語特区の町」を目指す可能性について

答 (高橋教育長)

幼小中一貫を図り、英語特区の町を目指すことは可能か伺う。

答 (高橋教育長)

実施を視野に検討を

進めることは可能であると考えている。

他の特色ある教育活動も様々な選択肢があるため、それも検討しながら将来の板柳町を支える子どもたちにとって一番よい選択をすることになると思う。

問 英語特区の町について町長はどう思うか。

答 (葛西町長)

これから、英語とというのは大事だと感じている。

可能性を秘めた子どもたちに環境を与えてやりたいという気持ちでいっぱいである。

問 教育長の見解を改めて伺いたい。

答 (高橋教育長)

子どもたちの英語力がつくのはもちろん、それを通して視野を世界に広げていくことができ、可能性を広げて将来を切り開くことにもつながると考えている。

そのため、英語特区という可能性を選択肢の一つとして、検討を進めていきたい。

常任委員会審査

総務 産業 厚生 常任委員会

予算等の審査

※所管課長への質疑

■コンフューザーの使用について

◎農協の防除歴にはコンフューザーを載せる欄がなく、実績を出したいという人も多いが、何か手は考えているのか。

◎努力義務であるため、掲載する欄はないと思われる。皆さんで取り組まないと効果が薄いものなので、呼びかけていくしかないと思っている。

◎板柳では44%の園地でコンフューザーが使用されているが、このように板柳町が頑張っている組んでいるということを発信するような考えがあれば伺いたい。

◎県では目標を県土総面積の2分の1に設定しており、

実績はその半分の4分の1と聞いている。

板柳町が44%取り組んだことも含めての4分の1となっているので、それを情報発信していけたらと考えている。

県の農林水産部へは報告に出向いており、来年以降も県の2分の1の補助を期待するという要望も含めて伝えた。

◎まるかじり条例の中のトレーサビリティにも書かれることになるのか。

◎そこはもう少し検討していきたいと思う。

■プレミアム付商品券

◎特別プレミアム付商品券と子育て支援プレミアム付商品券のプレミアム率は、

◎A いずれも30%である。

1万円の購入で1万3千円の商品券が手に入り、1世帯5セットまでとなっている。

◎子どものいる世帯は両方購入することは可能なのか。

◎A 子育て世帯には介護福祉課から通知が届くが、当日通知を持参していなければ、特別プレミアム付商品券を購入することになる。



◎特別プレミアム付商品券が6千セット、子育て支援プレミアム付商品券が2千セットとなっているが、どちらもプレミアム率が同じなのであれば分ける必要はないのではないかと。

◎A 子育て世帯の方は子育て支援プレミアム付商品券が優先だと言っても、過去の実績を見ても余ってしまう。そのため、このような形で分けているというのが実情である。

ゆめおいびと
いたやなぎ町議会だより「夢追人」を募集しています！

町内在住、男女年齢・個人団体問わず。
大人の方でも大歓迎!!

【内容】表紙写真の掲載 【選考方法】議会広報特別委員会で審査を行い、選出します。

【募集期間】随時募集 【問い合わせ】板柳町議会事務局
☎0172-73-2111(内線401)



常任委員会審査

福祉 建設 文教 常任委員会

予算等の審査

※所管課長への質疑

■児童手当の改定

◎国会で可決された児童手当の実施状況は。

▲10月から改定になり、改定内容は、3人目の児童手当が1万5千円から3万円になる。

また、高校生まで対象になり、支給も2か月に1回となる。

■各種運動施設

◎板柳の野球場はとても便利が良いという話を聞くが、ボール、ストライクなどを表示するボードがないため、設置を検討してもらいたい。

▲野球協会と話し合い、前向きに検討したい。

◎旧板柳高校のトレーニング施設を一般の人が使える

のはいつなのか。
▲具体的には決まってい
ないが、できるだけ早く使
えるようにしていく。

■医療・福祉施設等物価高騰対策

◎該当する事業所の内訳は。

▲医療施設等が17、高齢者施設が45、障害者・障害児施設が7、保育所が4となっ
ている。

■統合小学校予算

◎今回、統合小学校の予算計上がある。

これは前回修正案が出たものだが、教員などについて
は果の教育関係機関などとは
協議などはしているのか。

▲教員の人事等の関係もあるため、教育事務所や県の学
校施設課には連絡している。

◎教員の人事に関して、現在6月だが、次の年度に
対応できるのか。

▲実際の人事の要望に関し
ては、11月頃から交渉を始
めることになるため、対応
はできると考えている。

請願等の審査

※紹介議員への質疑

■請願第一号

【板柳中学校隣に統合小学校新校舎建設に関する請願書】

趣旨説明…小学校の統合は、
学校に通う児童及びその保護
者のみならず、地域住民に
とっても大きな課題である。

◎町内会長名と、町内会の印
が押印してあるが、町内の総
意と受け取ってよいのか。

▲町内会全部ではなく、役
員の方たちが集まって決め
たと聞いた。

◎町内の規約では役員会で
決めるとなっているのか。
規約に則った正式なもの
であれば問題ないと思うが、
確認はしているのか。

▲規約は確認していない。

◎もし規約がないのであれば、
町内会ではなく個人の
請願になるのでは。
▲規約は確認できていない
が、この請願書を見て納得
して押印をした。

◎この請願は、新築をして
くださいという請願になっ
ているが、財政面なども含

☆請願書・・・行政に関する意見や要望で、議員の紹介があるもの。

めてこの町内会に伝えた上
で、新築がよいと言ってい
るのか。

▲3月議会を見て、このよ
うに出したのだと思う。

■請願第二号

【板柳中学校隣に統合小学校新校舎建設に関する請願書】

趣旨説明…改修に31億円と
いう事業費をかけて改修し
ても、建物が古いことから、
改修にも限界があるのでは
ないか。

学習環境や生活空間ス
ペースも十分確保できるの
か、疑問である。

また、小中が同じ場所
であれば、スクールバスの関係
で効率的に運行でき、保護者
の負担も減るのではないか。

◎請願理由が第一号と同様
だが、完成した書類を渡さ
れたのか。

▲この請願書を私のところ
へ持ってきて、内容を確認
して押印した。

◎この請願は6町内会の連
盟で上がってきているが、
全て総会や役員会で決めて
きたものなのか。

▲全て役員会をして決めた
と聞いた。

■請願第三号

【板柳中学校隣に統合小学校新築に関する請願書】

趣旨説明…小中学校が同じ場
所だと、スクールバスの効率
的な運行が可能なるほか、児童
生徒の交流活動を通じて小学
校から中学校への円滑な接続
を目指す小中連携教育の推進
に大きな効果がある。

◎5月31日に出された請願
であるが、5月31日の午後
と6月1日に、この町内の
役員や子ども会の方と話し
たが、誰も知らなかった。
そういった意見は町内に周
知すべきだと思うが、全くな
れていないのが引くか。

▲5月30日に役員会で決定
したと私には話がきて、31
日に議会へ提出したため、
一般の方は知らなかったの
ではないか。

◎これは紹介議員が作った
文章ではないのか。
▲私は作っていない。
シナリオなどがあるので
はないかと考えている。

次ページへ続く

■請願第四号

【板柳中学校の場所に統合小学校新築に関する請願書】

趣旨説明…新築費用が高くて、最新の技術で長期に使用できる校舎を建築したほうが、施設の耐久年数や安全性、快適性、機能性から見ても決して高くない。

◎こういった経緯で町内会から紹介議員に來たのか。

△私は新築を訴えてきていたもので、それを知っていた来たのではないかと思っている。

◎この文章は、町内会が作ったものなのか。

△そう思う。

私は作っていない。

◎こちらの町内会も、役員会か総会を行ってきたということではないのか。

△役員会で決めたと言っていた。

請願等の審査結果

◆請願第一号

板柳中学校隣に統合小学校新築建設に関する請願書
(牡丹森町内会)

不採択

◆請願第二号

板柳中学校隣に統合小学校新築建設に関する請願書
(五林平町内会、夕顔関町内会、沖町内会、上常海橋町内会、范子町内会、滝館町内会)

不採択

◆請願第三号

板柳中学校隣に統合小学校新築に関する請願書
(高増町内会)

不採択

◆請願第四号

板柳中学校の場所に統合小学校新築に関する請願書
(石野町内会)

不採択

議会の動き (4月～6月)

開催日		会議等名	開催日		会議等名
4月	5日	議会広報特別委員会	5月	29日	議会運営委員会
	〃	議員全員協議会		〃	町村議会広報研修会
	9日	例月出納検査 (監査)		30日	弘前地区環境整備事務組合議会臨時会
	23日	議会広報特別委員会		〃	弘前地区消防事務組合議会臨時会
	〃	議会運営委員会		31日	議員全員協議会
5月	1日	議会広報特別委員会	6月	3日	本会議 (開会、定例会日程・町長の提案理由等)
	9日	議会運営委員会		5日	一般質問
	〃	第2回臨時会		6日	総務産業厚生常任委員会
	〃	議員全員協議会		〃	福祉建設文教常任委員会
	13日	例月出納検査 (監査)		7日	本会議 (委員長報告、採決、閉会)
	〃	西北津軽郡町議会議長会総会		10日	例月出納検査 (監査)
	21日	全国町村議会議長・副議長研修会		26日	議員全員協議会
	23日	議員全員協議会			



町ホームページでも議会の情報をチェックできます！

広報いたやなぎ



定例会や臨時会に
ついても掲載されて
います！

板柳町議会だより



過去の議会だよりも
ご覧いただけます！

発議者：工藤 貢議員

提案理由

統合小学校の整備は、後戻りできない町の大事業で、誤った判断は後世に禍根を残すことにもなりかねません。

町長選挙のときは、既存施設の改修を公約に掲げ数億円程度で改修すると公言していたが、町が示した総事業費の31億円とはあまりにもかけ離れています。

しかも、町の改修計画は屋根の防水工事から外壁の改修工事、内装工事のほか、アスベストの除去工事など、施設のほとんどが全面改修工事で、これほど多額の費用をかけてまで改修する必要があるのか、疑問に思います。

加えて、工事期間中は南小学校の児童が北小学校へ移る必要があるため、スクールバスの費用や北小学校の受入改修の費用がさらに増えてきます。

築40年の南小学校の改修には限界があり、果たして子どもたちに必要な学習環境や生活空間のスペースが十分確保できるのか疑問であります。

それよりは、当初の新築費用が多くても、長期に使用できる安全で快適な

新校舎を建設した方が、施設の耐用年数や安全性、快適性、機能性から見ても決して高くなく、何よりも子どもたちに誇れる喜んでもらえる立派な新校舎をつくることができます。

また、場所についても南小学校は地域的に偏り、スクールバスを運行しても、遠距離からの児童の移動距離や通学時間が増えるだけでなく、保護者にとっても大きな負担となります。

小中学校が同じ場所だと、スクールバスの効率的な運行が可能のほか、児童生徒の交流活動を通じて、小学校から中学校への円滑な接続を目指す小中連携教育の推進に大きな効果が期待できます。

こうした中であって、板柳中学校隣に統合小学校の新築を求める要望書が10町内会から提出されているほか、町のパブリックコメントには町民の切実な声があがっています。

今回も統合小学校関係予算が否決され、議員の意見も割れており、このままだとなかなか前に進みません。

よって、われわれ公正会は将来に禍根を残さないためにも、また、早く開校させるためにも判断を町民に問うため、「住民投票条例」の制定を求めるものであります。

【質問】なぜ工事業費を極力抑えた改修による統合が選択肢にないのか。

【答弁】いくつかの選択肢を与えると混乱すると思い、白黒つけるために2択にした。

【質問】条例の中にある、「情報の提供」、また「投票の促進」についてはどのようなことができるのか説明願いたい。

【答弁】チラシなどで、情報を公正に提供しよう努めるということである。

【質問】「住民の自由な意志が反映されるものでなければならぬ」とのことであるため、2択だけではなくなるのではないか。

また、討論会などを開催すべきだと思うが、それについてはどのように思うか。

【答弁】いろいろな選択肢を用意し、決まらなくなる可能性を回避するために2択にした。

討論会については、それも一つの手段として良いと思う。

【質問】もし討論会があれば、参加すると思うかどうか。

【答弁】そう思ったものがあるれば、出席したいと思う。

【質問】再度になるが、選択肢が2つであればフェアだとは思えない。

せめて3つの意見を踏まえて住民投票を行うことは考えられないか。

【答弁】3択にするということとは考えていない。

【質問】先ほどの提案理由が、請願書に書いている請願趣旨をそのまま読んだような内容になっていた。

これは、新築に誘導するための発議なのか。

【答弁】決して誘導ではない。

住民投票の結果が改修に決まったとしても、それを町民の意見として尊重し、反対するつもりはない。

請願書を抜粋したところもあるが、丸々写したわけではない。

【質問】これまでも、少数意見を大事にしていくという話があったが、それを切り捨ててもこの2択でいくという考えでよろしいか。

【答弁】先ほども言ったとおり、白黒つけるために2択にした。

※採決の結果は11P「一目で分かる審議結果」へ

討論

反対
工藤大明
議員

請願第一号への討論

この請願が、町内会の総意なのか、ごく一部の人のだけの考えなのか疑問を感じます。また、これまで「工事費を抑えた改修による統合」を望む議員が、常任委員会での採決において賛成したことに驚きました。

将来の子どもたちに財政圧迫とならないように町政運営をするとは、町はもちろん、議員の務めだと認識しています。よって、統合小学校新築に関する請願に反対であることを申し上げます。

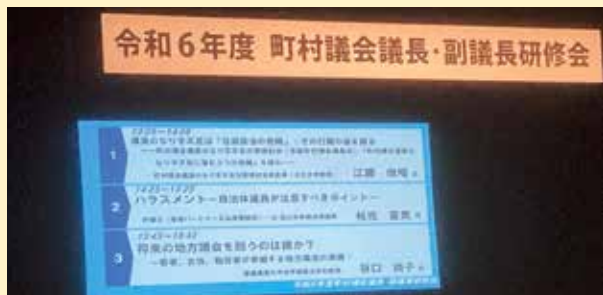
●請願第二号（佐藤聖也議員）、請願第三号（三浦和馬議員）、請願第四号（會津大郎議員）についても、同内容で反対討論がなされました。

一目で分かる審議結果

審議された議案等		結果	工藤大明	佐藤聖也	會津大郎	三浦和馬	工藤貢	濱名康治	佐藤文俊	鈴木清孝	葛西幸男	長内良蔵	佐藤洋治
◇第2回臨時会(令和6年5月9日)													
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて 令和5年度板柳町一般会計補正予算(第10号)	承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて 板柳町税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて 板柳町地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて 板柳町産業振興促進区域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて 板柳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて 令和6年板柳町一般会計補正予算(第1号)	承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第1号	ロータリ除雪車(1.5m級)購入契約について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第2号	道路台帳電子化・公開型GIS導入業務委託契約について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
◇第2回定例会(令和6年6月7日)													
議案第3号	青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更並びに 青森県市町村総合事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和6年度板柳町一般会計補正予算(第2号)	否決	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×
議案第5号	令和6年度板柳町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員発議 第1号	板柳町統合小学校整備に関する住民投票条例の制定について	可決	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○
請願第1号	板柳中学校隣に統合小学校新校舎建設に関する請願書	採択	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○
請願第2号	板柳中学校隣に統合小学校新校舎建設に関する請願書	採択	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○
請願第3号	板柳中学校隣に統合小学校新築に関する請願書	採択	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○
請願第4号	板柳中学校の場所に統合小学校新築に関する請願書	採択	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○
◇第3回臨時会(令和6年7月2日)													
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて 令和6年度板柳町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第1号	板柳町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて(高橋幸治氏)	同意	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○
議案第6号	令和6年度板柳町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	板柳町長及び副町長の給与の特例に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇第4回臨時会(令和6年7月24日)													
議案第8号	岡本橋補修工事請負契約について	可決	○	○	○	○	欠	欠	○	欠	○	○	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 ※議長は採決に加わらない

全国町村議会 議長・副議長研修会



日 時：令和6年5月21日（火）
場 所：東京都「東京国際フォーラム」
参加者：今浩一議長、葛西幸男副議長

研修内容

- 第一部【議員のなり手不足は「住民自治の危機」：その打開の道を探る】
第二部【ハラスメント - 自治体議員が注意すべきポイント -】
第三部【将来の地方議会を担うのは誰か？】

町村議会広報研修会



日 時：令和6年5月29日（水）
場 所：青森市「青森県労働福祉会館」
参加者：議会広報特別委員会委員
（工藤大明副委員長、工藤貢委員、
會津大郎委員、佐藤聖也委員）

研修内容

- （1）広報紙制作のポイント
（2）町村議会広報クリニック

県下町村議会議員研修会



日 時：令和6年7月17日（水）
場 所：青森市
「リンクモア平安閣市民ホール」
参加者：今浩一議長、葛西幸男副議長、
會津大郎議員、佐藤聖也議員、
工藤大明議員

研修内容

「日本政治の行方」
～ズバリ解決！政局の焦点

編集後記

7月3日より新紙幣の発行と共に、新たな時代が始まりました。この時代を象徴する渋沢栄一氏が掲げた「論語と算盤」の精神が、今、私たちにとって一層重要なものとなっています。この言葉は、道徳と経済の調和を意味し、持続可能なまちづくりの指針となっています。

私は3月に議員に選出され、この理念を胸に、市民の皆さまの声を大切にしながら日々活動しております。地域の未来を共に築くためには、皆さまのご意見とご協力が不可欠であります。皆さまが議会に足を運び、ご意見をお聞かせいただけることを心よりお待ちしております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

（委員 佐藤聖也）

【発行責任者】

議長 今 浩一

※第43号発行予定は、11月8日頃です。議会たよりへのご意見・ご感想をお聞かせください。